

第13回全国会長会議・交運共済推進会議を開催

J R連合退職者連絡会は10月24日から25日にかけて、九州北部豪雨で甚大な被害を受けた朝倉市「泰泉閣」において、第13回全国会長会議・交運共済推進会議を開催した。

会議では、日本退職者連合の菅井義夫事務局長から「退職者連合の政策・制度要求」実現の取り組みについて講演を受け、幹事会から「組織強化・拡大の取り組み、交運共済加入促進の取り組み」について提案が行われ意見交換を行った。

また、九州北部を襲ったゲリラ豪雨により多くの方々が被災したため、参加者等から集められた災害救援募金10万円を朝倉市福祉事務所に贈呈した。



贈呈する高野会長、安井副会長

第13回定期総会を開催



J R九州労組退職者連絡会は11月1日「J R九州労組会議室」において第13回定期総会を開催し、更なる組織強化・拡大を最重点課題に全会員が一丸となって取り組んでいくことをはじめとする、活動方針を満場一致で決定しました。

総会は、議長に弓場政則代議員（福岡地区本部）を選出し、退職者連絡会を代表して安井会長の挨拶に続き、来賓（高野富夫J R連合退職者連絡会、

中原博徳J R九州労組執行委員長、福田博州交運共済九州事業本部長）の激励と連帯の挨拶を受けました。

議事では、事務局より2015年度以降の活動経過報告及び2015年度・2016年度の決算報告、250名（1857名体制）を目標とする組織拡大や、社会保障制度等に関する要求の実現・交運共済加入の拡大を盛り込んだ2017年度活動方針（案）、予算（案）提案を行い、現退一致で方針の実践に取り組むことを確認しました。